



HUAWEI

華為技術日本株式会社

スマートソーラー事業部

SUN2000 24.5・28・33・40KTL

Amphenol 製 DC コネクタ脱着手順

SUN2000 24.5・28・33・40KTL(以下 PCS)に接続される Amphenol 製 DC コネクタの脱着手順について説明します。

1. 作業前の事前確認

PCS が運転中に DC コネクタを抜去、もしくは接続すると PCS に重大な障害を与える恐れがあります。下記を参考し、PCS を停止した状態にて作業して下さい。

- ①. 事前に PCS を解列状態にする、または解列されているか確認する。
※停止操作についてはユーザーマニュアルを参照
- ②. PCS の AC 電源を遮断する。または遮断されているか確認する。
※現地の図面を確認し、AC ブレーカを遮断し、検電器にて無電圧を確認する。
- ③. PCS の DC スイッチを開放する、または開放されているか確認する。
※図 1.1 及び、図 1.2 参照。
- ④. PCS の表示ランプの消灯を確認する。
※図 1.1 及び、図 1.2 参照

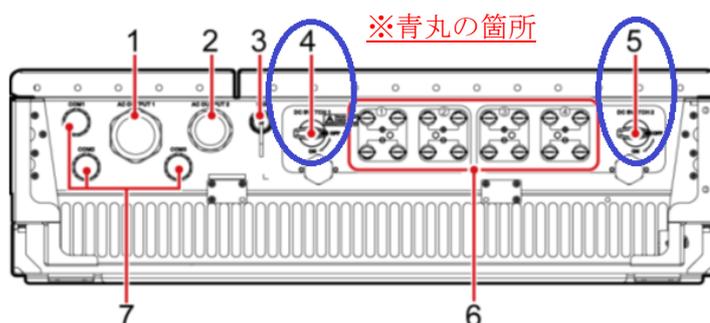


図 1.1 DC スイッチ部 (33・40KTL)



※青丸の箇所

図 1.2 DC スイッチ部(24.5・28KTL)

※すべて消灯しているか確認

※青丸の箇所

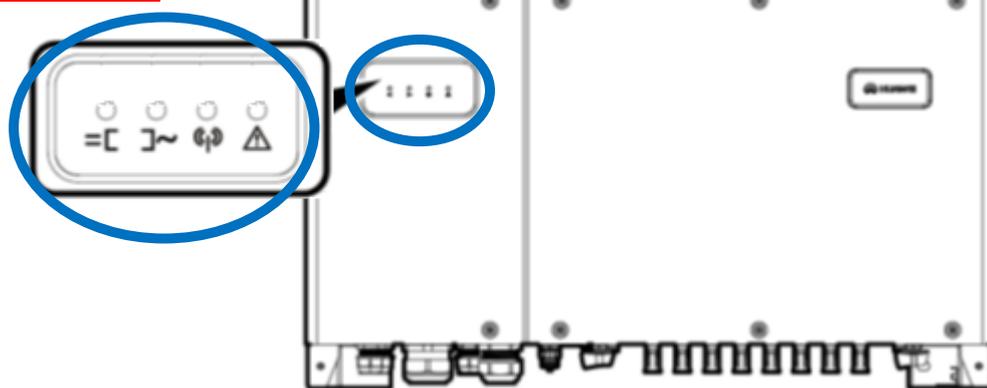
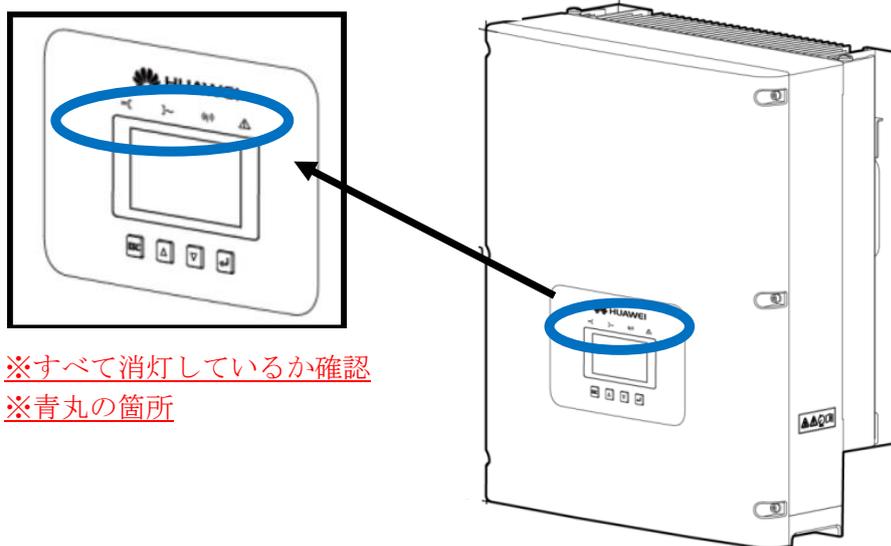


図 1.3 インジゲーター部(33・40KTL)



※すべて消灯しているか確認

※青丸の箇所

図 1.4 インジゲーター部(24.5 28KTL)

2. DC コネクタの抜去方法

事前に Amphenol 製 DC コネクタを抜去する為には、Amphenol 製の治具(型式:H4TW0004)を準備して下さい。

①. 正極から抜去します。

正極 DC コネクタの爪の部分に治具の爪の部分に合わせて押し込み、PCS 側の DC コネクタと PV ケーブル側の DC コネクタの間に隙間を空けます。

※図 2.1 参照

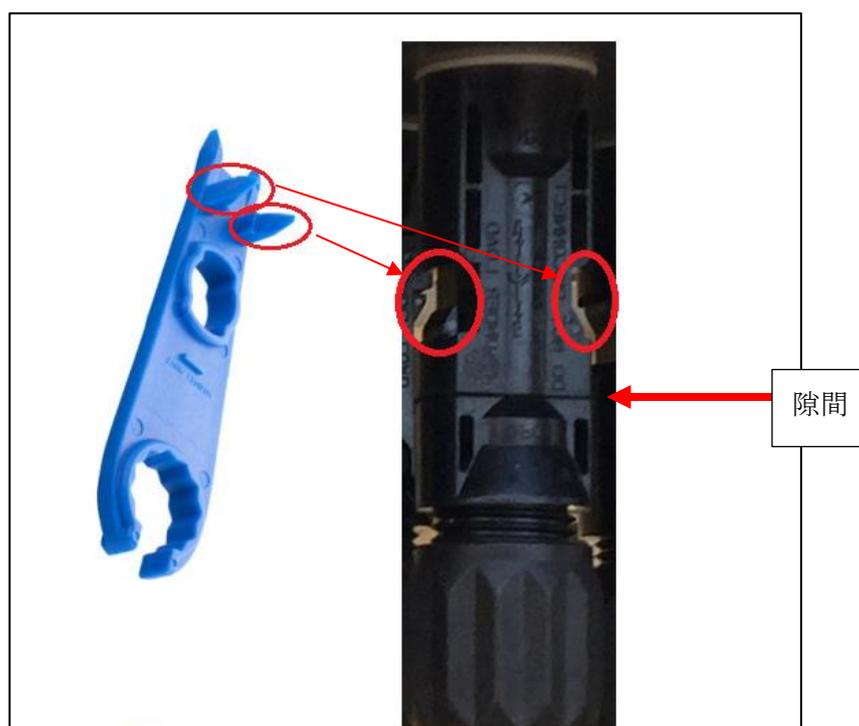


図 2.1 正極側 DC コネクタの抜去

②. PV ケーブル側の DC コネクタを持ってコネクタを抜いてください。

③. ①②の手順を参考にし、正極側の全ストリングの DC コネクタを抜去してください。

④. 次に負極側を抜去します。

負極 DC コネクタの爪の部分に治具の爪の部分に合わせて押し込み、PCS 側の DC コネクタと PV ケーブル側の DC コネクタの間に隙間を空けます。

※図 2.2 参照



図 2.2 負極側 DC コネクタの抜去

- ⑤. PV ケーブル側の DC コネクタを持ってコネクタを抜いてください。
- ⑥. ④⑤の手順を参考にし、負極側の全ストリングの DC コネクタを抜去してください。

3. DC コネクタの接続方法

接続前に、マルチメーターにて DC コネクタの極性に誤りがないか確認して下さい。

DC コネクタにゴミなどの混入がないか確認してから接続して下さい。

必ず、作業時は DC スイッチがオフであることを確認して下さい。

- ①. 負極から接続します。
- ②. PCS 側 DC コネクタと PV 側 DC コネクタを合わせて接続し、「カチッ」という音が鳴るまで奥まで接続して下さい。
- ③. ①の手順を参考にし、負極側の全ストリングを接続して下さい。
- ④. ①の手順を参考にし、正極側の全ストリングを接続して下さい。

4. その他

写真のような分岐コネクタを使用することで、絶縁抵抗測定時の DC コネクタ脱着を省略することが出来ます。弊社では分岐コネクタの使用を推奨致します。
ご参考下さい。



以上